

# 多摩センター駅周辺地区 都市再生整備計画（案）

多摩センター駅周辺地区を計画区域に設定し、コンパクトな都市構造への再編を目指す多摩ニュータウンの広域拠点・駅拠点にふさわしい魅力と賑わいあふれる街づくりを実現します。

## 目標

### 大目標

コンパクトな都市構造への再編を目指す多摩ニュータウンの広域拠点・駅拠点にふさわしい魅力と賑わいあふれる街づくり

### 小目標①

多摩センター地区らしい賑わいあふれる空間づくりによる都市機能の誘導

### 小目標②

住民や来訪者に“やさしい”街の推進（おもてなし、ユニバーサルデザイン）

### 小目標③

まちづくりへの住民、企業等の主体的な参加の推進

## 計画内容

区域面積：約63.0ha

計画期間：平成29年度～平成33年度

## 関連事業

### ペDESTリアンデッキの改良

・多摩センター駅からバルテノン多摩や図書館等への動線となるペDESTリアンデッキは、通行の安全性や快適性の向上を図るための改修を行います。

### バスロータリー・エレベーターの改修

・利用者の多い駅前バスロータリーのリニューアルを行い、交通結節点の円滑な動線確保及び来訪者にやさしい街を推進します。

### 多摩中央公園のバリアフリー整備

・バルテノン多摩及び多摩中央公園周辺について、アクセスに係る段差解消など、バリアフリー化を図るため、スロープ等を設置します。

### バルテノン多摩の改修

・今後さらに文化芸術活動の拠点施設として多くの皆さんに利用していただくため、老朽化対応、安全への配慮、更なる価値の創造に向けて改修します。

## その他事業

### 図書館本館の整備

・現在、市民、学識経験者等で構成する「多摩市立図書館本館再構築基本構想策定委員会」で再整備について検討しています。

## 高質空間形成施設（エスカレーター）の設置 概算事業費 760百万円



・エスカレーターの設置により、地区の回遊性と移動の連続性を強化します。

## 高質空間形成施設（ストリートファニチャー等の設置） 概算事業費 26.5百万円

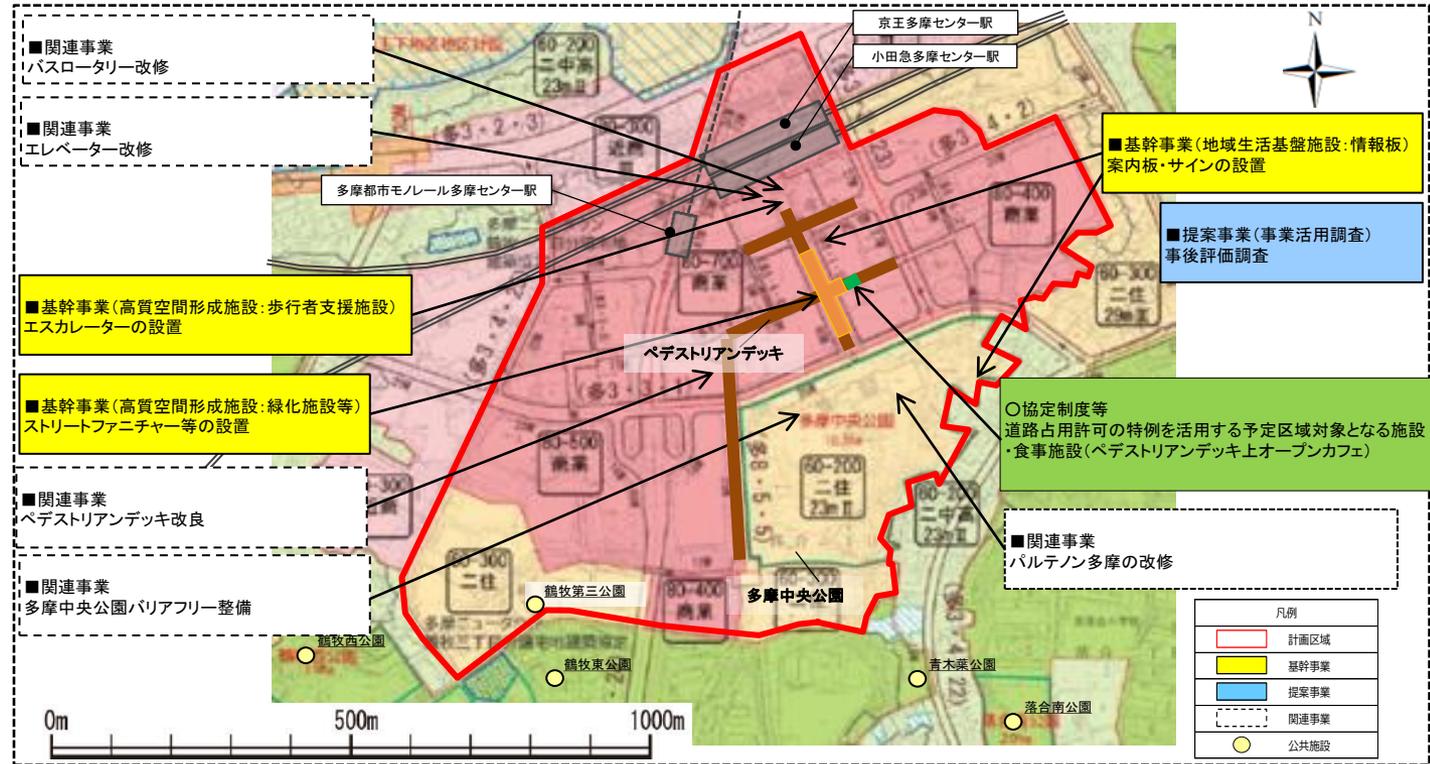


・オープンカフェと併せ高質な滞留空間を創設することで地区の魅力を向上させます。

## 特例道路占用区域の活用（オープンカフェ）



・道路占用許可の特例の活用により、ペDESTリアンデッキ上でオープンカフェを設置することで、集客を図り、まちの賑わいを創出します。また、主体的にまちづくりに関わる人々を増やします。



## 地域生活基盤施設（案内板・サインの設置）概算事業費 77.5百万円



・外国人観光客含む来訪者の誰もがわかりやすい空間の整備のため、情報案内板やサインを整備します。

## 事業活用調査（事後評価調査）概算事業費 3百万円

・都市再生整備計画によって得られた成果やその実施過程、成果の要因などを客観的に評価・分析し、今後のまちづくりのあり方を検討します。